

# 宇津峰山麓梅林自然公園の利活用に関するサウンディング型市場調査の結果について

令和7年9月1日

須賀川市農政課

## 1 サウンディング実施の目的

宇津峰山麓梅林自然公園の民間による利活用を促すため、民間事業者などとの対話を通じて対象施設の利活用の様々なアイデア、参入意欲、実現に向け解決すべき事項を把握する。

## 2 対象施設の概要

施設名	宇津峰山麓梅林自然公園
所在地	須賀川市塩田字大月189-4の一部
造成面積	2.4ha
整備経緯	平成10年度から平成17年度まで遊休桑園再生モデル事業により整備
施設概要	梅の木 約480本

## 3 サウンディングの実施スケジュール

内容	日程
実施要領の公表	令和7年6月26日(木)
サウンディングの参加申込受付期間	同年7月1日(火)～7月31日(木)
サウンディングの実施期間	同年7月1日(火)～8月8日(金)

## 4 サウンディングの参加者

農業法人 1社

## 5 サウンディングの意見・提案の概要

提案の趣旨	現在の宇津峰山麓梅林自然公園を「農業×福祉」の交差点とし、梅の収穫・加工・販売・体験事業を展開する。
活用方法の案	<p>① 通販を主軸とした商品展開 収穫した梅は「無添加・手作り・健康志向」を主軸とし、青梅(生梅)、自家製ジャム、減塩・無添加の梅干し、梅シロップ等に加工して販売する。</p> <p>② B型支援事業所との連携 市内の複数の事業所と連携し、草刈・梅の収穫・選別作業等を担っていただく。</p> <p>③ 料理教室・体験 梅干し漬け教室、梅ジャムづくりワークショップ等の体験型プログラムを開催する。</p>

## 6 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

サウンディング結果を踏まえて、市行財政改革取組方針「集中改革プラン」に基づき、民間事業者の参入について公募を実施する予定です。